



## 150周年創立記念式を迎えるにあたって

# 11月

副校長 武石 博行

朝晩の気温の冷え込みに季節の移ろいを感じますが、日中はまだまだ暖かく、休み時間には子どもたちが校庭で元気に遊ぶ姿が見られます。夏休み明けからは、休み時間の校庭使用の学年制限をなくしたことで、毎日身体を動かして遊ぶことができるようになりました。

さて、本校は保護者や地域の皆様、多くの卒業生の方々に支えられて今年度150周年を迎えております。

学校の外に目を向けると、地域の至る所に150周年を祝うのぼり旗が飾られています。これは、校内で開催された「かなしょうくんイラストコンテスト」で選ばれた子どものイラストを各町内会のご厚意によりのぼり旗として製作し、完成したものです。各町内会長・理事長をはじめ、地域の方々にはのぼり旗の製作及び設置にご協力をいただき、この場をお借りしてお礼申し上げます。また、正門前の町屋商店街の両側には、紅白のミニ旗が並んでいます。通りを歩かれる場合には、ぜひご覧いただきたいと思っております。



校内でも、「150周年記念行事実行委員会」の子どもたちが中心となって様々な準備が進んでいます。前述の「かなしょうくんイラストコンテスト」をはじめ、体育館に飾られている記念壁画の飾りや全校児童がお祝いの気持ちを込めた巨大バースデーケーキ飾りの作成、150周年記念植樹の樹木選定や記念誌の学年ページのテーマ決めなどです。

11月17日の「150周年創立記念フェスティバル」では、全校児童が体育館に集まって学年ごとに発表をします。また、実行委員会の子どもたちが企画した全校スタンプラリーでは、たてわりペア学年ごとに活動を行います。どちらも子どもたちが楽しみながら創立150年をお祝いでき、記念に残る活動になればと思っています。

そして、11月18日の創立記念式・記念式典の後には、地域の方々とPTA、学校職員等で組織された「150周年記念事業実行委員会」が企画した「金小ふれあいタイム」を開催します。これは、金小の子どもたちをはじめ、保護者・地域・卒業生の皆様をお招きして、各地域のお囃子や金沢中学校の吹奏楽部・木琴部による演奏会、金小オリジナルのカルタ大会や、金小に関する貴重な品や写真を展示した博物館など、様々なイベントを企画しています。また、イベントの最後には、体育館で思い出ムービーの上映やご来校いただいた皆様と一緒に校歌を歌うプログラムもございます。日ごろお世話になっている皆様ぜひご来校いただき、一緒に150周年をお祝いしていただければ幸いです。